## 利 益 相 反（COI）申 告 書

発表者名： $\qquad$東洋花子

演題名： $\qquad$演題名を記載
（発表者全員並びに発表者全員の配偶者，一親等の親族及び生計を共にする者について，発表時から遡って過去3年間以内での発表内容に関係する企業•組織または団体との利益相反（COI）状態を発表者ごとに記載）

| 項 目 | 該当の状況 | 有であれば，企業名などの記載 |
| :---: | :---: | :---: |
| （1）報 酬 1 つの企業•団体から年間 100 万円以上（源泉微収积額等控除前の支払金額） | 有.無 |  |
| （2）株式の利益 <br> 控除前の支払金新），あるいは当該姝式の $5 \%$ 以上保有 | 有－無 |  |
| （3）特許使用料 <br> 1 つにつき年間 100 万円以上（源泉徴収税額等控除前の支払金額） | 有, 無 |  |
| （4）講演料等 <br> 1 つの企業•団体からの年間合計 50 万円以上（源泉徵収税䫓等控除前の支払金額） | 有．無 | 例：○○製薬 |
| （5）原稿料 1 つの企業•田体から年間合計 50 万円以上（源泉徽 <br>  | 有•無 |  |
| （6）研究費•助成金などの総額 <br> 1つの企業•团体からの医学系研究（共同研究，受話 <br> 紾頝が100万円以上のものを記載 | (有) 無 | 例：$\triangle \triangle$ 製薬 |
| （7）奨学（奨励）寄附などの総額 <br> 1 つの企業•団体からの殞学寄附金を共有する所属部局（䜕座，分野あるいはは研究室など）に対して，申告者が実質的に使途を決定し得る研究帮約金を実際に割り当てられた年間緵新か 100 万円以上のもの を記輚 | 有－無 |  |
| （8）企業などが提供する寄附講座実質的に使途を決定し得る古附金で実际に割り当て られた 100 万円以上のものを記載 |  |  |
| （9）旅費，贈答品などの受領 1 つの企業•団体から年間 5 万円以上 | 有－無 |  |

（本利益相反（COI）申告書は発表後 2 年間保管されます）
（申告日）20XX 年 XX 月 XX 日
Corresponding author（自署）東 洋 太 郎

